



2017年10月23日
イオン北海道株式会社
マックスバリュ北海道株式会社

未来に伝えたい北海道の宝物「北海道遺産」へ 「ほっかいどう遺産WAON」の寄付金を贈呈いたします

北海道のイオングループ（イオン北海道株式会社・マックスバリュ北海道株式会社）は、10月25日（水）、NPO法人北海道遺産協議会（以下、北海道遺産協議会）に「ほっかいどう遺産WAON」の寄付金を贈呈いたします。

北海道とイオン株式会社は、双方が持つ資源を有効に活用し、北海道の一層の活性化と道民サービスの向上に協働して取り組むことを目的に、2011年7月に包括連携協定を締結し、その取り組みの一つとして「ほっかいどう遺産WAON」を発行しました。このWAONカードをイオングループ各店舗やWAON加盟店で利用していただくことにより、その利用金額の0.1%を北海道遺産協議会に寄付し、各地の北海道遺産を次代に引き継いでいく活動に役立てていただきます。

2016年度の「ほっかいどう遺産WAON」のご利用金額は、皆さまにご愛顧いただいた結果、約145億円となり、寄付金総額は1,455万6,220円となりました。2011年度からの寄付金累計は約6,380万円となり、これまで77件の北海道遺産の保全活動などに活用されてまいりました。2016年度の寄付金の一部は「五稜郭と箱館戦争の遺構」のイルミネーション事業や「北海道大学 札幌農学校第2農場」のPR事業などに活用されています。

イオンは、今後ともお客さまに便利にご利用いただけるWAONを通じて、未来へ伝えたい北海道の文化や自然などの保全活動を支援してまいります。

記

【「ほっかいどう遺産WAON」寄付金贈呈式について】

1. 日 時： 2017年10月25日（水）15:45～16:00
2. 場 所： 北海道庁本庁舎3階知事会議室
3. 贈 呈 先： NPO法人 北海道遺産協議会
4. 贈呈金額： イオン北海道株式会社 11,360,703円
マックスバリュ北海道株式会社 2,962,943円
株式会社ダイエー 232,574円
合 計 14,556,220円

※贈呈金額対象期間は、2016年3月1日～2017年2月28日まで

5. 出席者： 北海道知事 高橋 はるみ様
（予定） NPO法人北海道遺産協議会 会長 石森 秀三 様
イオン北海道株式会社 代表取締役社長 星野 三郎
マックスバリュ北海道株式会社 代表取締役社長 出戸 信成

【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道(株)総務部広報グループ 佐藤・山崎
マックスバリュ北海道(株) 経営企画部

電話：011-865-9111
電話：011-631-5192

<ご参考>

【2016年度寄付金による 「ほっかいどう遺産WAON」 助成先活動一覧】

No	遺産の名称	地域	団体名称	活動の名称	助成額
1	五稜郭と箱館戦争の遺構	函館市	五稜星(ほし)の夢実行委員会	五角形の堀を輝かせる「五稜(ほし)星の夢イルミネーション」事業	1,000,000
2	北海道大学 札幌農学校第2農場	札幌市	北海道大学総合博物館	札幌農学校第2農場を活用した北海道遺産の発信プロジェクト	1,000,000
3	アイヌ口承文芸、江差追分	白老町、江差町	一般財団法人アイヌ民族博物館	「カミマイウタ2017」郷土伝統芸能の交流	500,000
4	サケの文化、石狩川	石狩市	一般社団法人石狩観光協会	まちの魅力を伝承する市民ガイドスキルアップ事業	500,000
5	天塩川	下川町	EzoCup2017実行委員会	EzoCup2017チエンソーアートマスタースコンペティション	500,000
6	アイヌ語地名	紋別市	しょこつがわ連携研究会	松浦武四郎が選った渚清川をアイヌ語地名で辿り地域資源として発信するプロジェクト	500,000
7	開拓使時代の洋風建築、小樽み なとと防波堤、ニッカウキスキー余 市蒸溜所、アイヌ語地名、サケの 文化 など	札幌市	北海道観光おもてなしタクシー乗務員認定機構	「夢大地北海道ガイドタクシーで巡る北海道遺産」PR活動	500,000
8	北海道の馬文化(どさんこ)	札幌市	北海道和種馬保存協会	北海道和種馬雄馬名鑑作成事業～北海道遺産を引き継ぐ雄馬たち～	500,000
9	北海道のラーメン	旭川市	北の恵み 食べマルシェ実行委員会	北・北海道のラーメン大集合 & PR事業in食べマルシェ	500,000
10	ニッカウキスキー余市蒸溜所	余市町	一般社団法人余市観光協会	「ニッカ蒸溜所冬のナイトツアー」実施 プロジェクト	500,000
11	旭橋	旭川市	福吉カフェ旭橋本店、旭橋を語る会、ロータリー商店街、旭川大学	旭橋・架橋85周年記念事業	450,000
12	開拓使時代の洋風建築(旧永山武 四郎邸など)	札幌市	一般社団法人 下町づくり社	旧永山武四郎邸でつながる、さっぽろ下町まちあそびワーク ショップ	400,000
13	札幌苗穂地区の工場記念館群	札幌市	福山醸造株式会社、サッポロビール株式会社、雪印メグ ミルク株式会社、日本清酒株式会社	身近に感じる北海道遺産ツアー～苗穂地区を巡り遺産に触れる 旅～	400,000
14	空知の炭鉱関連施設と生活文化	夕張市	一般社団法人清水沢プロジェクト	夕張の記憶を記録にする「夕張市民8600人総レジェンド化」プロ ジェクト	350,000
15	昭和新山国際雪合戦大会	壮瞥町	昭和新山国際雪合戦実行委員会	昭和新山国際雪合戦30周年記念	300,000
16	北海道遺産21件	道内各地	株式会社福本工業、北海道科学大学	北海道遺産パノラマVR撮影・制作・サイト公開	300,000
17	函館西部地区の街並み	函館市	箱バル不動産	函館西部地区における暮らしと街並み 函館移住計画2017	300,000
18	ジンギスカン	札幌市	北海道遺産ジンギスカン応援隊	ジンギスカンクエスト	200,000
19	アイヌ語地名、登別温泉地獄谷	白老町、登別市	アヨロ ラボラトリー	アートによって白老・登別のアイヌ語地名と、地獄谷の魅力を発 信するプロジェクト	150,000
20	旧国鉄札幌線コンクリートアーチ橋 梁群	上士幌町	NPO法人ひがし大雪アーチ橋友の会	北海道遺産・コンクリートアーチ橋梁群 散策地図作成事業	150,000
計					9,000,000

【「ほっかいどう遺産WAON」の概要について】

発 行 日： 2011年7月28日

発行手数料： 300円（税込）

2016年度寄付金額： 1,455万6,220円

累計寄付金額： 6,379万5,158円

発行枚数： 約23万枚（2017年9月末現在）

使用可能場所： 道内で約6,000箇所、

全国で約36万箇所（2017年9月末現在）

※うち自動販売機・宅配便ドライバー端末約21万1,000箇所

※使用箇所一例…イオン系列スーパーや「ローソン」「セイコーマート」「ツルハ」
「サツドラ」「マクドナルド」等



【北海道遺産について】

次の世代へ引き継ぎたい有形・無形の財産の中から、北海道民全体の宝物として選ばれたのが「北海道遺産」です。北海道の豊かな自然、北海道に生きてきた人々の歴史や文化、生活、産業など、各分野から道民参加によって選ばれました。2001年10月22日に第1回選定分25件が、また、2004年10月22日に第2回選定分27件が決定・公表され、北海道遺産は総計52件となりました。

また、北海道のイオングループは、今後も北海道の新たな魅力を発信するため、北海道遺産協議会とサッポロビール株式会社と連携し、北海道150年事業に参画いたします。なお、2018年に実施予定の北海道遺産の追加選定事業および関連する各種プロモーションによる北海道遺産の更なるPRの実施を予定しております。



＜五稜郭と箱館戦争の遺構＞



＜北海道大学 札幌農学校第2農場＞